

(様式2(1))

事業所名 グループホームふるさと桜

作成日: 2024年 4月 19日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		ご入居者の重度化やホーム周辺の環境が影響し、外出の頻度が少なくなっている。外出行事を行っているが、頻度としては少ない状況であった。	ご入居者が外気に触れる機会を増やし、日々の生活の中での散歩などを取り入れることが出来るようになる。	毎月の外出行事は継続し、コロナ以前に行っていた淡路島など遠方の外出も検討していく。日々の散歩を増やせるように業務調整を行うとともに、近隣のドライブを行うことで、ユニット内のみの生活にならないように支援を行う。	2ヶ月
2		事故の件数に比べ、ヒヤリハットの件数が少ない状況である。事故を防止でき良かったと思える報告内容の検討が必要と思われる。	事故を予防できた事案の報告件数が増え、重大な事故の発生件数を減少することが出来る。	現行のヒヤリハット報告は、事故につながるような事案の報告しているが、何かの対策を行ったため事故を予防できた事案の報告をあげていくこととする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。